

《2023年度》

株式会社 フジガキ

エコアクション21
環境経営レポート

《対象期間 2023年4月1日～2024年3月31日》

《適用事業範囲》

全社：群馬県 高崎市 井出町 417-3
印刷紙器の加工・製函の製造・販売

作成日：2024年7月22日
作成者：黒岩 宜圭

【 目 次 】

表 紙.....	1
目 次.....	2
1. 事業概要.....	3
1)事業社名及び代表者名	3
2)所在地	3
3)責任者及び事務局	3
4)連絡先	3
5)事業活動の内容.....	3
6)適用事業範囲.....	3
7)事業規模.....	3
8)EA－21推進組織図.....	4
2. 環境経営方針	5
3. 環境経営目標	6
4. 環境経営目標の実績	7
5. 環境経営計画の内容及び次年度(2022年度)の活動内容	9・10
6. 代表者による見直し結果	11
7. 環境関連法規への違反、訴訟等の有無	11

1. 事業概要

1) 事業者名及び代表者名

株式会社 フジガキ

代表取締役 藤垣 勝也

2) 所在地

〒370-3534

群馬県 高崎市 井出町 417-3

3) 環境管理責任者及び事務局

EA-21 責任者 : 黒岩 宜圭

EA-21 事務局 : 新井 千春

4) 連絡先

連絡担当者: 黒岩 宜圭 (EA21 責任者)

TEL : 027-373-1264

FAX : 027-372-1416

HPアドレス: <http://fujigaki.co.jp/>

5) 事業活動の内容

・印刷紙器の加工・製函の製造・販売

6) 適用事業範囲

適用事業場の所在地と主要業務内容は以下の通り

全社 : 群馬県 高崎市 井出町 417-3

印刷紙器の加工・製函の製造・販売

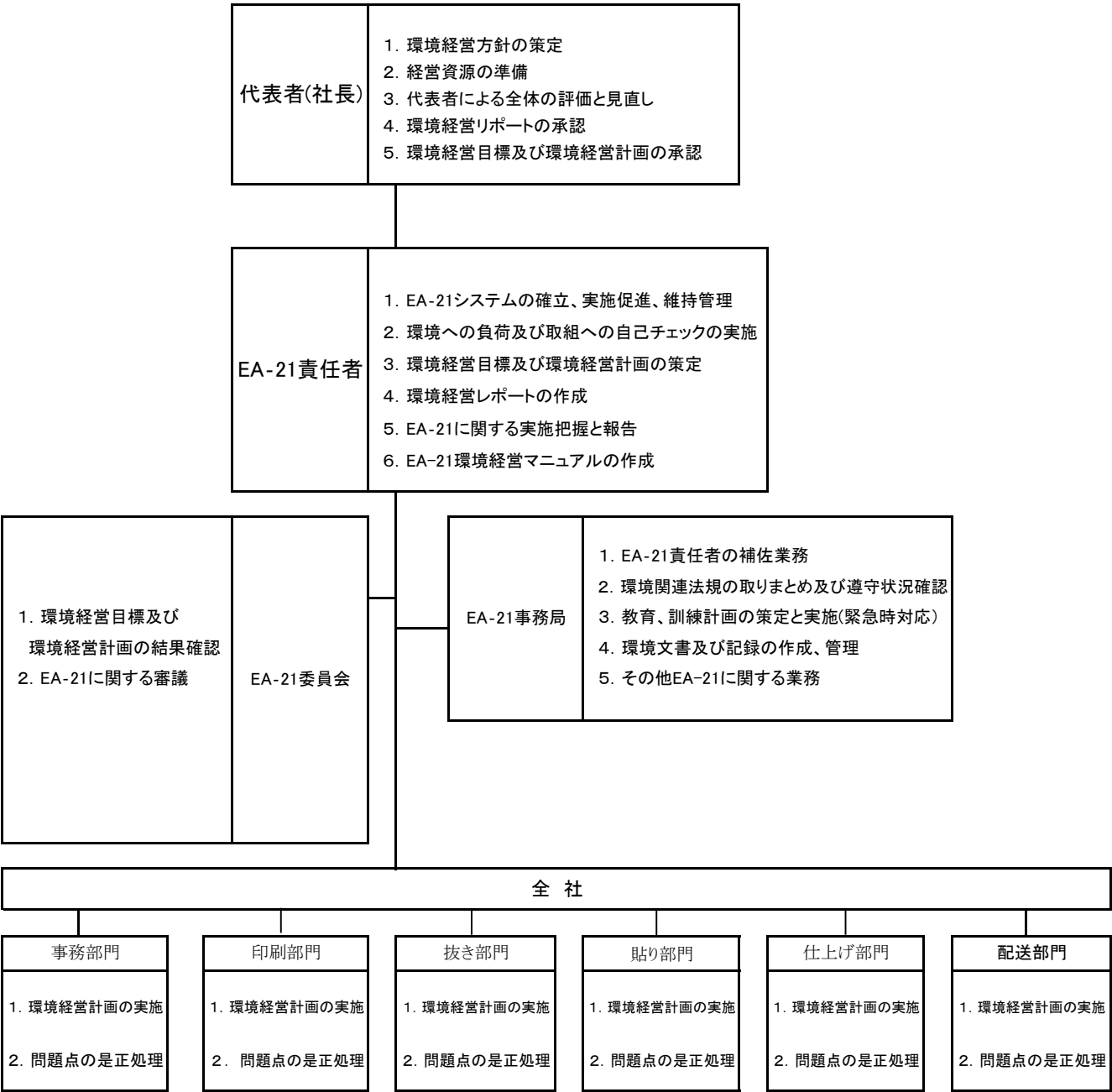
社内全般の管理業務・営業活動

7) 事業規模

①主要製品生産量	1470t
②従業員数	30人
③敷地面積(駐車場を含む)	5280m ²
④床面積	2909.23m ²

8)推進組織図

株式会社 フジガキ EA-21推進組織図



環 境 経 営 方 針

株式会社 フジガキは、地球環境保全が人類共通の最重要課題であることと、環境の保全と調和に配慮することが、我々一人一人の責務であることを強く認識し、従業員が一丸となり、当社の事業活動のあらゆる分野において、環境負荷の低減に努め、地域・社会に優しい企業を目指します。

1. 当社は印刷紙器加工の事業活動を通じて、環境経営マネジメントシステムを運用し、当社の製品又は活動が環境に与える影響を常に意識し、環境保全に関する目標・活動計画を定め継続的な改善に努めます
2. 関連する環境の法規制、及び当事業所が同意するその他の環境上の要求事項を遵守します
3. 当社の印刷紙器加工事業が、環境に与える影響を低減させるために、次の事項に対して、優先的に取り組みます
 - ① 設備運転・空調・車両管理による電気・燃料使用量の削減
 - ② 産業廃棄物の削減及び適正処理
 - ③ 節水活動による水使用量の削減
 - ④ 化学薬品の管理徹底による環境汚染の予防
4. 事業活動で使用する物品・事務用品等を、環境負荷の低減に配慮して、グリーン購入の優先に努めます
5. 各部門が本来の業務において、環境に貢献できる活動を推進します
6. 環境保全に関する教育、啓発活動に努め、従業員全員に環境方針を周知し、その理解と意識の向上を図り、地域での社会貢献活動に努めます
7. お客様へ提供する製品サービスにおいての環境の配慮に努め、お客様の満足度の向上に努めます

この環境経営方針は当社従業員に周知徹底するとともに、一般に開示します

2018年4月5日

株式会社 フジガキ

取締役社長 藤垣 勝也

3. 環境経営目標

当社の環境目標は、環境負荷の調査結果より以下のような目標を設定いたしました。尚、目標設定の基準は2022年度のデーターを使用しています。

1) 環境目標

取組項目	2022年度実績(基準値)	短期目標 (2023年度)	中期目標 (2024年度)	長期目標 (2025年度)
1. 二酸化炭素排出量の削減	二酸化炭素排出量 154,472kg-CO ₂	1%削減	2%削減	3%削減
2. 廃棄物の削減	①廃棄物の削減 2.17t	1%削減	2%削減	3%削減
3. 水資源使用量の削減	水資源総使用量 202m ³	1%削減	2%削減	3%削減
4. 化学物質使用量の削減	化学物質使用量(トルエン) 0.306t	1%削減	2%削減	3%削減
5. 環境配慮への取組	お客様への環境配慮型製品の提案 0品	1品目増	1品目増	1品目増

4. 環境経営目標の実績

環境目標に対する達成状況は以下の通りです。

※1. 実績値は、基準年度2022年度と2023年度運用期間の総使用量比較です。

※2. 総量は一年間の合計とします。

※3. 単位量は、使用量の値とします。

1) 二酸化炭素排出量の削減

取組項目	22年度(基準値)	23年度	実績	判定
二酸化炭素排出量 1%削減	154,472kg-CO ₂	153,249kg-CO ₂	0.79%削減	

(二酸化炭素排出係数: 電力0.441(kg-CO₂/kwh)環境省R4年1月7日)

二酸化炭素排出量は、0.79%削減になり、削減目標を達成することができませんでした。

2) 廃棄物の削減とリサイクル化

取組項目	22年度(基準値)	23年度	実績	判定
廃棄物の削減と リサイクル化 ①廃棄物量削減	総廃棄物量 0.97t	総廃棄物量 2.17t	23%増加	

今年度の廃棄物量は前年度より23%増加しました。

今後は排出量を削減できるようミス・ロスを減らし、余分な廃棄物を増やさぬよう努めます。

3) 水資源使用量の削減

取組項目	22年度(基準値)	23年度	実績	判定
水資源使用量の 削減 1%削減	水資源使用量 202m ³	水資源使用量 257m ³	27%増加	

今年度は、27%の使用量増加となりました。

従業員への節水の呼びかけを行い、日々の節水に努め使用量を削減できるよう努力します。

4) 化学物質使用量削減

取組項目	22年度(基準値)	23年度	実績	判定
化学物質使用量 1%削減	トルエン使用量 0.306t	トルエン使用量 0.518t	69%増加	

化学物質使用量(トルエン)の削減においては69%の増加となりました。
溶剤管理を徹底し余分な在庫をせず、使用量削減に取り組む所存です。

5) 環境配慮への取り組み(自らが生産・販売する製品及びサービス)

環境配慮への取り組みとしましては、お客様に対して環境配慮型製品の提案を目標にしています。
2023年度は、環境配慮型製品の設計を進めてお客様に提案することができませんでした。
設計部門・営業部門が協力して、設計・提案が進められるよう努めます。

5. 環境経営計画の内容及び次年度(2023年度)の活動内容

当社としては、全社の事業活動における環境への負荷を低減するために、以下の通り活動を実施しています。その達成状況や活動の実施状況を毎月のEA-21委員会にてフォローしています。

1) 二酸化炭素排出量の削減

① 電力使用量の削減

当社CO₂排出量の85%(上位)を占める電気エネルギー使用量を削減することになりました。

- ① 未使用時の電気消灯の徹底
- ② 電力不要時の負荷遮断
- ③ 節電シールの表示
- ④ 空調温度管理(20℃・28℃設定)
- ⑤ 昼休みの消灯
- ⑥ 残業時間の削減
- ⑦ 設備のアイドリングストップ
- ⑧ 準備時間の短縮
- ⑨ エレベーター使用の制限
- ⑩ ノー残業デーの実施
- ⑪ デマンドコントローラーによる使用量の管理

② 燃料使用量の削減

当社CO₂排出量としては2番目に多い軽油(9.9%)3番目に多いガソリン(4.3%)使用量の削減に取り組んでいます。

検討・実施しています。

〈ガソリン・軽油の削減〉

- ① アイドリングストップの徹底
- ② 効率の良い配車スケジュールの検討実施
- ③ 車輦燃料使用量のチェック
- ④ 「エコドライブのすすめ」を車輦に掲示

2) 廃棄物の削減とリサイクル化

廃棄物排出量の中で古紙が多くを占めています。古紙の再資源化を徹底して実施していく事と、排出量を削減する為に以下の対策を実施しています。

- ① 各工程の不良品の削減
- ② 分別の実施
- ③ 両面コピー・裏紙利用の徹底

3) 水資源使用量の削減

当社の水資源の使用は、主に工場での設備洗浄及び作業終了時の手洗いです。

- ① 洗浄作業の見直し検討
- ② 節水こまの取付
- ③ 節水シール等の表示
- ④ 節水の徹底

4) 化学薬品管理体制の構築による汚染予防

- ① インキ・溶剤使用品目管理シートの使用
- ② 環境配慮型洗浄剤の使用
- ③ 環境配慮型インキ・溶剤の使用
- ④ 環境配慮型洗浄剤、インキ使用可否テスト

6)環境配慮への取り組み(自らが生産・販売する製品及びサービス)

4月に実施した「環境への取組の自己チェック」の結果から、点数の低い項目及び取組みやすい項目から活動計画を策定し、その計画に基づいて活動を実施しています。

①環境配慮への取組

環境配慮への取組としましては、日々の仕事に追われ、新しく設計・お客様への提案には至りませんでした。

今後は、制作と営業担当者と相談して、お客様に提案できる省エネ型製品の設計提案に努めます。

②その他

(1)工場周辺の清掃活動

毎月1回、工場周辺の清掃活動(ゴミ拾い、草むしり等)も定着して、以前より広い範囲での清掃活動を行うようになりました。

又、季節ごとに従業員の有志が道路沿いの花の植え替えを行ってくれています。

(2)従業員への教育

教育については、朝礼でのエコアクション21への取組みへの指導と、日常業務の中での個々に指導や、問題点の指摘をし合うようにして、一人一人の意識の向上を行っています。

又、今後は新入社員の教育と合わせ、全従業員に再度環境教育を行っていく所存です。

(3)その他

当社への出入り業者に対して、アイドリングストップのお願い要請と工場入口に「アイドリングストップ」の表示を実施しています。

この環境活動レポートを社内に常備し、外部に公開しています。又、取引先にも配布を行っています。

6. 代表者による見直し結果

今年度は環境経営目標に対して未達成項目が多い年でした。

中でも二酸化炭素排出量の目標1%削減を達成することができませんでした。

電力使用量は削減されていましたが、自社便での配達が増えた影響で、燃料(軽油)の使用量が増加したため、削減目標の達成に届かなかったと考えられます。

効率のよい配車スケジュールを組み、燃料削減に取り組んでいくよう努めます。

今後も、当社環境経営方針の基づき、地域社会にやさしい企業を目指して、活動をしていく所存です。

7. 環境関連法規への違反、訴訟等の有無

当社に関する主な法規制は下表の通りです。

また、環境法規制の遵守状況確認を、本年度は6月12日に実施しており、違反はありませんでした。

地域住民からのクレームありませんでした。

同様に関係機関からの指摘及び訴訟等ありませんでした。

主な適用法規	当社の対応	遵守状況
循環型社会形成推進基本法 廃棄物処理法 群馬県環境基本条例 群馬県の生活環境を保全する条例 高崎市環境基本条例 高崎市廃棄物の処理及び清掃に関する条例	・廃棄物の削減 ・収集処分への委託 ・産業廃棄物の置場の表示版設置 ・委託業者との契約書・許可証の写し確認 ・委託契約書の記載内容確認 ・管理票の交付・保管・戻り状況確認・保管状況 ・産業廃棄物管理票交付等状況報告書提出	遵守確認済
省エネ法	・電気使用量削減 ・燃料の削減	遵守確認済
騒音規制法 群馬県生活環境の保全に関する条例	・特定施設の届出 ・規制基準の遵守	遵守確認済
振動規制法 群馬県生活環境の保全に関する条例	・特定施設の届出 ・規制基準の遵守	遵守確認済
PRTR法 労働安全衛生法 有機溶剤中毒予防規制	・指定化学物質の管理 ・SDSの完備 ・有機溶剤作業主任者資格取得	遵守確認済
水質汚濁防止法 群馬県生活環境の保全に関する条例	・届出書の確認 ・適正使用・適正処理 ・委託業者の測定結果確認	遵守確認済
消防法 火災予防条例 水質汚濁防止法	・重油貯蔵庫届出 ・重油の基準在庫を決めて管理 ・委託業者の測定結果確認	遵守確認済
浄化槽法 群馬県浄化槽法施行細則	・届出書確認 ・委託業者の清掃・点検結果書確認 ・指定検査機関の検査結果書確認	遵守確認済
大気汚染防止法 群馬県生活環境の保全等に関する条例	・ボイラーの日常点検表の確認	遵守確認済
フロン排出抑制法	・簡易点検の実施 ・定期点検の実施	遵守確認済